

令和7年度 羽島市上下水道事業経営審議会 会議要旨

日 時	令和7年8月19日(火) 午後1時30分から午後3時00分まで
場 所	羽島市役所 本庁舎4階 第一委員会室
出席者	〔審議委員〕 李 富生会長、馬場 文親副会長、江崎 真理子委員、前田 京子委員、 松原 雄一委員、錦野 美代子委員、今井田 清一委員、高砂 秀樹委員、 浅井 都委員、伊藤 初美委員 〔事務局〕 松井市長、山田上下水道部長、野村経営課長、中島工務課長、 豊田浄化センター所長、鈴木工務課主幹、谷口工務課長補佐、 池戸経営課長補佐、山木田経営課係長
内 容	1 開会 2 市長挨拶 3 会長挨拶 4 議事 (1) 令和6年度水道事業報告書について 水道事業会計の決算状況について、資料1に基づき報告。 (2) 水道の主要事業・施策について 水源地及び基幹管路の耐震化状況について、資料2に基づき報告。 (3) 令和6年度下水道事業報告書について 下水道事業会計の決算状況について、資料3に基づき報告。 (4) 下水道の主要事業・施策について 下水道整備計画、本管整備予定箇所及び浄化センターの整備計画等 について、資料4に基づき報告 <質疑応答> 【委員】水道事業における有収率の低下の原因とその対策はあるか。

【事務局】有収率の低下は、老朽化による漏水が原因と思われる。対策として、昨年度に衛星による漏水調査を実施している。また、令和9年度からは老朽管の更新を行いたいと考えている。

【委員】上水道の铸铁管の老朽化が問題となっているが、市は大丈夫か。

【事務局】国から緊急輸送道路に埋設している铸铁管について、緊急調査の依頼があり、調査を行ったところ、異常はなかった。

【委員】下水道使用料は令和5年1月に料金値上げを行っているが、水道料金は料金値上げを行っていない。値上げをせずに水道管の耐震化・老朽化の対策費用を確保できるのか。

【事務局】水道料金の値上げは、平成31年4月に改定を行っている。なお、市の水道料金は、令和7年4月1日現在で、県内の21市の中で安い方から3番目となっているが、経営は成り立っている。ただし、物価高騰の影響や今後の水道施設の耐震化・老朽化の対策のために資金が増加していくことが想定される。次の令和9年度以降の整備計画において、健全な経営を維持していくために、料金を含めた検討を慎重に行う必要がある。

【委員】下水道管の事故について、市は大丈夫か。

【事務局】管の耐用年数は50年であり、市の供用開始は平成12年からであるため、深刻な状況とはなっていない。なお、下水道法により管路は5年に1回の点検が義務付けされており、令和2年度に実施しており、異常がなかった。また、八潮市の事故後に国の緊急点検の依頼があり、調査対象が直径2m以上の管であったため、市には該当する管はないが、市独自で点検を行ったところ、異常はなかった。

【委員】浄化センターに関連して、処理水質基準の緩和によるコストの影響はどうか？

【事務局】詳細な試算は行っていないが、水処理施設の増設及び改修工事が数億単位で安くなると思われる。

<ご意見>

【委員】下水道事業については、令和5年から料金を上げたことが、6年度決算にも経費回収率100%として表れている。上水道事業については、6年度の経常収支比率・料金回収率が下がっている。必要な時期に料金の値

	上げを検討する必要があると思う。 5 閉会
--	-------------------------------------